

《履修上の留意事項》【面接授業と遠隔授業の併用実施】

《担当者名》○向谷地 生良 佐藤 園美 奥田 かおり 鈴木 和 佐々木 敏明（客員）

【概 要】

精神保健福祉援助実習（配属実習）のための中間・事後学習として、小グループに分かれて、実習の振り返りと、新たに生まれた課題について整理し、実習報告書にまとめる。

精神保健福祉援助実習は、精神保健福祉士として必要な資質・能力・技術を総合的に身につけるとともに、それらを理論化し実践活動に応用できるようになることを目標とする。実習指導 は、そのための中間・事後学習として、実習課題の作成、実習の振り返り、新たに生じた課題の整理と展開、実習報告書の作成、実習報告会の開催などを行い、実習の成果を確かなものにする。

【学習目標】

- 1 精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己の課題把握等、総合的に対応できる能力について理解する
- 2 具体的な体験や援助活動を専門的知識及び技術として概念化・理論化し体系立てていくことができる

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	実習 の振り返り	実習中の疑問、 ジレンマ、 戸惑いについてのディスカッション	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
2	実習 の振り返り	実習中の疑問、 ジレンマ、 戸惑いについてのディスカッション	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
3	実習 に向けた課題の整理と展開	実習 を踏まえ、実習 「実習計画書」の作成・訂正	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
4	実習 に向けた課題の整理と展開	実習 を踏まえ、実習 「実習計画書」の作成・訂正	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
5	実習 に向けた課題の整理と展開	実習 を踏まえ、実習 「実習計画書」の作成	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
6	実習 に向けた課題の整理と展開	実習 を踏まえ、実習 「実習計画書」の作成	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
7	実習前学習	実習先の理解、実習計画書に書いた事前学習	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
8	実習前学習 （事前訪問）	事前訪問についての指導 実習課題を含む最終的な調整を実習先施設と行う	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
9	実習前学習	実習オリエンテーション 実習内容の最終確認と実習に関する諸注意	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
10	実習 （18日間） 帰校日指導	実習生との面接、グループによる実習の振り返り 実習の進捗状況の確認	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤 実習指導者
11	実習 （18日間） 帰校日指導	実習生との面接、グループによる実習の振り返り 実習の進捗状況の確認	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
12	実習 の振り返り	実習中の疑問、 ジレンマ、 戸惑いについてのディスカッション 自己評価表の記入と振り返り	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
13	実習 の振り返り	実習中の疑問、 ジレンマ、 戸惑いについてのディスカッション	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
14	実習全体の振り返りとまとめ	実習 ・ のまとめとケースレポートの個別指導等	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
15	実習全体の振り返りとまとめ	実習 ・ のまとめとケースレポートの個別指導等	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
16	実習全体の振り返りとまとめ	実習 ・ のまとめとケースレポートの個別指導等	向谷地、佐々木、鈴木

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
			奥田、佐藤
17	実習報告書作成	実習報告書の作成指導	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
18	実習報告書作成	実習報告書の作成指導	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
19	実習報告書作成	実習報告書の作成指導	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
20	実習報告会準備	実習報告会の準備	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
21	実習報告会準備	実習報告会の準備（リハーサル）	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
22	実習報告会	グループ毎に実習の報告	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤
23	実習報告会	グループ毎に実習の報告	向谷地、佐々木、鈴木 奥田、佐藤

【評価方法】

グループ学習（発言、授業態度等）30%

ケースレポート等グループ発表 40%

プレゼンテーション（実習報告会）30%

【備 考】

教科書 ： 使用しない

参考書 ： その都度紹介する。

その他 ： この科目は、精神保健福祉士国家試験受験資格取得のための「精神保健福祉援助実習指導」に該当する

【学習の準備】

実習計画書、実習報告書、ケースレポートの作成

グループ発表の準備

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,1,3,4,5

【実務経験】

向谷地生良（精神保健福祉士）、佐藤園美（精神保健福祉士）、奥田かおり（ソーシャルワーカー）、佐々木敏明（ソーシャルワーカー）、鈴木和（精神保健福祉士）

【実務経験を活かした教育内容】

精神保健福祉士、ソーシャルワーカーとしての実務経験を通じて得た知識・技術・態度等を活用し、実践的な教育を行う。